

2021年1月8日

学園の子どもたち、保護者のみなさま

学校法人 きのくに子どもの村学園
理事長 堀 真一郎

冬休み明け、始業日延期のお知らせ

今、私がいるきのくにでは年明け2回目の雪がふり、気温はぐっと下がり、職員たちはみな凍えながら仕事をしています。南アルプスでは、八ヶ岳おろしが吹き、冷え込みがきつくなっていると聞いています。

さて、急な話で申しわけありませんが、来る1月12日（火）の始業日を見送らせていただくことといたします。急速に新型コロナウイルスの感染が広がっており、寮があり、各地から子どもが集まってきている学校で、現在の状況では子どもたちを安全にお受けすることができないという判断です。昨日、全学園でご家庭に学校の始業についての連絡をさせていただいた矢先の話となり、たいへん心苦しく感じます。

今回の感染拡大の一つの原因として、正月休みの間の人の移動が挙げられます。今のところ1月18日（月）からの再開を考えていますので、登校まで不要不急の外出を避け、感染予防に努めていただきたいと思います。

この間、学園では日常生活、登下校の方法、週末の寮の体制など、感染予防について検討します。今後もさらに感染が広がっていくことが予想されますが、子どもたちが長く楽しい学校生活を過ごせるようにするために積極的にさまざまな工夫をしていきます。

皆様には大変な不便をおかけしますが、どうぞご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

今後、感染状況によっては、寮生には長期滞在のお願いをするかもしれません。ご家庭でも子どもさんの意見も聞き取っていただき、長期滞在の可能性についても話題にしておいてください。来週の早い段階で、まちコミメール等で、始業や登下校方法についてご連絡を差し上げます。

つきましては、小学生のご家庭で、どうしても体制がとれずお困りの方は、学校メールアドレス、または070-4098-9370（緊急用学校携帯）に1/11（月）までにご連絡ください。

1/12（火）～1/15（金）は職員は出勤しております。学校にくる用事などがある場合は、個別に対応いたしますのでお問い合わせ下さい。そのほかの場合についても相談に応じますので、担任の大人と連絡をとっていただけたら幸いです。

以上

